

公開研究会

「17世紀前半西南諸藩における大規模軍事動員」の御案内

科研・基盤（B）「近世前期西南諸藩史料の統合的研究－大規模軍役動員時の幕藩・藩藩関係から－」（研究代表者：小宮木代良）では、下記の要領で公開研究会を開催いたします。

本科研では、西南地方諸藩に伝来した大量の史料を蒐集し、とりわけ近世前期に幕府が賦課した大規模軍事動員に注目しながら、そこにあらわれる幕府と藩、藩と藩相互の政治的関係を考察しようとするものです。これまでの成果の一部を報告するとともに、関連して、萩藩の普請役についての報告も交え、当該期における大規模軍事動員の実態についての議論を深めたいと思います。

日時 2011年12月7日 13時～17時

場所 東京大学史料編纂所・大会議室（史料編纂所入り口の向かい、UTカフェの地下一階）

報告者

森下 徹（山口大学）
「萩藩の普請役と家臣団」

小宮 木代良（東京大学史料編纂所）
「松平忠直事件前後の諸大名の動員準備」

及川 亘（東京大学史料編纂所）
「『柳沢文書』の天下普請関係資料」

佐藤 孝之（東京大学史料編纂所）
「元和九年秀忠上洛の出立日をめぐって」

木村 直樹（東京大学史料編纂所）
「島原の乱と軍事動員」

※人数把握のため、参加ご予約の方はメールフォームより御一報ください。

<https://www.hi.u-tokyo.ac.jp/footer/seminar-entry.html>